

総務文教

審査の主なもの

- 令和4年度八女市一般会計補正予算(第7号) 【全会一致で可決】
- ・外国語指導助手派遣業務委託料.....2964万円
- ・光熱水費(電気代).....1130万円
- ・物価高騰に伴う学校給食等に関する負担軽減事業.....3927万円
- ・一般寄附金.....3000万円
- ・教育費寄附金.....1400万円

2カ月分学校給食費を無償化

問 県立学校や私立学校へ通う全児童・生徒にも、給食の有無にかかわらず、昼食の費用が発生しており、補助対象とすべきであると考えますが、補助対象としない理由は何か。

答 本事業は人件費と施設費を学校設置者である市が負担し、材料費を保護者の負担とする市立学校の給食事業について、物価高騰の現状を鑑み、

問 今後物価高騰が続いた場合、次年度以降の対応は考えているのか。

答 次年度以降の対応については、物価高騰の現況をみながら、現在内部

問 各学校の給食会計に対し、材料費を交付することで、保護者の負担軽減を図るものであり、個々の保護者に対し給食費相当の現金給付を行う事業ではない。

問 今後も物価高騰が続いた場合、次年度以降の対応は考えているのか。

答 12月現在の段階で燃



光熱水費について

問 電気料金単価が上昇しているというところだが、どれくらい上がったのか。

答 匿名で1名の方から八女市のために役立ててほしいとのことで寄附をいただいている。

厚生

審査の主なもの

- 令和4年度八女市一般会計補正予算(第7号) 【賛成多数で可決】
- ・省エネ家電製品買換え促進事業.....9407万円
- ・マイナンバーカード普及促進事業.....1億5838万円
- ・介護保険指定地域密着型施設光熱費高騰対策支援事業.....1039万円

省エネ家電製品買換えに補助

問 補助対象製品が省エネ基準多段階評価星3つ以上が対象だが、星2つにできないか。星3つとされた根拠は。

答 省エネの推進を目的としており、先行自治体の状況を参考に一定の基準として星3つ以上を補助対象としている。また、製品数についても新基準で3つ星以上の製品数がエアコンで2割以上、テ

問 レジが4割以上、冷蔵庫が3割以上となっている。エアコン、テレビは省エネ基準の移行期間中であり旧基準でも対象としている。旧基準で星3つ以上相当の製品であれば、補助対象とすることから、対象製品は一定数があると考えている。

問 新規に購入する場合は対象にならないのか。

答 買換えの補助制度と

問 今後物価高騰が続いた場合、次年度以降の対応は考えているのか。

答 匿名で1名の方から八女市のために役立ててほしいとのことで寄附をいただいている。

問 申請期間は、令和5年2月28日までとしている。

答 令和4年4月1日以降に購入した製品が対象である。

問 商品券の種類は、商工会議所、商工会、JAの3種それぞれなのか。どの商品券を選ぶのか。

答 市内の地域に偏ることなく市全域の経済活性化も含めたところで、それぞれ1000円で考えている。



省エネレベル

議会の動き



11月

- 2日 議会だより編集委員会
厚生常任委員会
全員協議会
建設経済常任委員会
議会運営委員会
- 7日 森林・林業・林産業活性化促進議員連盟
市民アンケート調査委員会
- 8日 市民と議会の意見交換会(矢部)
- 10日 市民と議会の意見交換会(立花)
- 14日 全国過疎連盟総会
- 16日 市民と議会の意見交換会(八女)
総務文教常任委員会
- 17日 市民と議会の意見交換会(星野)
- 18日 市民と議会の意見交換会(上陽)
- 21日 八女中部衛生事務組合議会
- 24日 市民と議会の意見交換会(黒木)
市民アンケート調査委員会
- 25日 議会運営委員会
- 30日 令和4年第5回定例会(招集日)
全員協議会
新型コロナウイルススクリーニング検査

12月

- 5日 本会議(一般質問)~7日
- 7日 タブレット端末活用専門部会
- 8日 本会議(議案審議)
予算審査特別委員会全体会
議会だより編集委員会
- 12日 各常任委員会・分科会
- 15日 議会だより編集委員会
予算審査特別委員会全体会
- 16日 令和4年第5回定例会(最終日)
全員協議会
議会運営委員会
- 21日 八女西部広域事務組合議会
- 23日 八女地区消防組合議会

1月

- 4日 全員協議会
- 6日 議会だより編集委員会
- 13日 議会だより編集委員会
- 18日 総務文教常任委員会
厚生常任委員会
- 19日 議会運営委員会行政視察~20日
- 23日 厚生常任委員会(意見交換会)
- 24日 市内高校生との意見交換会
- 31日 新庁舎建設特別委員会

建設経済

審査の主なもの

- 令和4年度八女市一般会計補正予算(第7号) 【全会一致で可決】
 - ・プレミアム商品券助成事業.....1940万円
 - ・農業振興施設管理事業(黒木・星野).....2519万円
 - ・八女材普及促進住宅資材助成事業.....830万円
 - ・公共土木災害復旧事業(令和4年7月、8月).....8230万円
- 令和4年度八女市水道事業会計補正予算(第2号)【全会一致で認定】
- 令和4年度八女市下水道事業会計補正予算(第2号)【全会一致で認定】

上位入賞に向けて製茶機を改修

問 黒木と星野にある製茶技術研修工場の製茶機械改修とあるが、何年位使用されていたのか。

答 黒木の精揉機及び中揉機用火炉は21年。葉打ち機用火炉は29年である。また、星野の葉打機、粗揉機、揉捻機は18年使用してきている。



粗揉機

用することを条件に、市内の方50万円、転入者の方80万円の定額助成である。

問 今年度の申請状況は。

答 9月末現在で市内35件、転入者9件で合計44件の申請があった。

問 転入者からの申請者数は過去5年間でどれくらいか。

答 平成30年度から令和3年度までの転入者からの申請者数は52件である。

問 八女材普及促進住宅資材助成額は一律定額か。

答 八女材を70%以上使用している。

問 八女材利用促進に何か工夫していることは。

答 設計会社や建築・施工業者を利用促進のための補助制度を設けている。

問 公共土木災害復旧事業今年度分の進捗状況は。

答 全12カ所の災害査定が終わり今後発注する予定である。年度内完了を見込んで発注するが、状況次第で繰越の可能性も想定している。